

チャレンジ

東広島市立原小学校
第5学年 学級通信
令和6年11月11日

道徳参観日 ありがとうございました

11月1日（金）に道徳参観日がありました。ご多用の中、ご参加いただきありがとうございました。

授業では、『命をかけて命を守る—山岳警備隊—』というお話を読み、命についての学習をしました。命というものは、たくさんの人たちに支えられ、多くのつながりの中にあるかけがえのないものです。このお話を通して、そのようなかけがえのない命を守っている人々の思いを理解し、自分自身の命を大切にしながら、周囲の人と支え合って生きようとする気持ちをもてるようにすることをねらいとしました。

授業では、命を救う仕事をする人も不安な気持ちがあることや、命を救うことの難しさや葛藤に触れた上で、「どうして命をかけて命を守るのか」について考えました。子どもたちは、このような考えをノートに書いていました。



どうして命をかけて命を守るのでしょうか。

- ・（命を救う）相手にも、それぞれ未来や幸せがあり、それを守るために（命を救う仕事をする人は）命を守ろうとするのだと思います。
- ・命は、お金で買うことのできないかけがえのないものであり、これからの人生で（命を救う相手に）もっと楽しい思い出を作っていってほしいという気持ちがあるから、命をかけて守ろうとするのだと思います。

命を救う人たちは、「命を救った相手の未来や幸せ」について考えているから、命をかけて命を守ることができるだと子どもたちは気付くことができました。

子どもたちは日々たくさんの人から命を守られています。これからも、周りの人とのつながりを大切にしながら、周りの人と支え合って生きていってほしいなと思います。

